

土壌害虫防除の決定版!!

カルホス[®]微粒剤F

農林水産省登録 第13873号

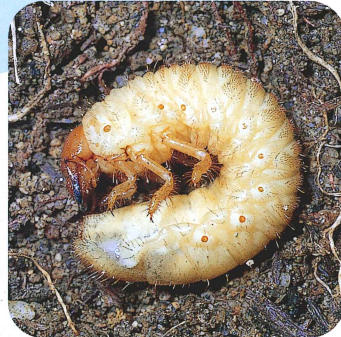
- 飛散が少なく、作業が簡単!
- 地下部を加害する土壌害虫にすぐれた効果!
(ネキリムシ、ハリガネムシ、コガネムシ、タネバエなど)
- 作物への吸収移行がない!
- 土壌中での適度の残効性!
- 悪臭や刺激性がなく、使いやすい!



ネキリムシ 幼虫



ハリガネムシ 幼虫



コガネムシ 幼虫



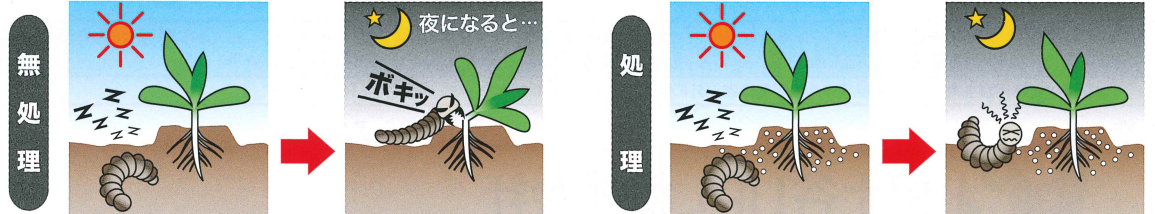
タネバエ 幼虫

は種時・植付時の 土壌混和处理で安定した効果!!



上手な使い方

ネキリムシの生態と防除



土壌害虫防除の決定版!! カルホス® 微粒剤F

■有効成分：イソキサチオン…3.0% ■人畜毒性：医薬用外劇物

2026年1月現在の登録内容

適用病害虫名及び使用方法

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イソキサチオンを含む農業の総使用回数	
りんご	モモシクイガ	5kg/10a	夏 繭 営 繭 時 ~ 第一世代成虫羽化期	4回以内	地表面散布	4回以内	
キャベツはくさい	ネキリムシ類	6kg/10a	は種時又は植付時	1回	土壌表面散布 土壌混和处理	1回	
レタス非結球レタスわけぎあさつき				2回以内		2回以内	
だいこん			は種時~生育初期 但し、収穫30日前まで	1回		1回	
ねぎ			は種時	1回		4回以内 (は種時は1回以内、 植付時は1回以内、 植付後は2回以内)	
			植付時	1回			
だいず	タネバエ ネキリムシ類	6kg/10a	は種時又は定植時	2回以内	2回以内		
えだまめ	タネバエ ネキリムシ類		は種時	1回	5回以内 (粉剤及び粉粒剤のは種時の 処理は合計1回以内、粉剤 及び粉粒剤の定植時は合計 1回以内、粉剤の土壌表面 散布は1回以内、粒剤の土 壌表面株元処理は2回以内)		
	ネキリムシ類		定植時	1回			
いちご(仮植床)	コガネムシ類幼虫	9kg/10a	植付時	1回	作条処理土壌混和 植穴処理土壌混和 作条処理土壌混和 土壌表面散布 土壌混和处理 株元散布 土壌表面散布 土壌混和处理 作条処理土壌混和	1回	
エンダイブ食用ぎく	ネキリムシ類	6kg/10a	定植時				
しゅんぎく		株当たり3g					
かぼちゃすいか	タネバエ	6kg/10a	は種時				
ほうれんそう			収穫21日前まで				
もりあざみ			定植時				
ほうきぎ	ネキリムシ類	6kg/10a	定植時				
たばこ	ネキリムシ類 ハリガネムシ	6~9kg/10a	植付前				2回以内
花き類・観葉植物	カブラヤガ	6kg/10a	定植時				1回

●だいず・ネキリムシ類(タマナヤガ)に対する効果

平成14年 秋田農業試験場

発生状況：少 品種：リュウホウ 播種：5月30日
 処理方法：播種当日の5月30日に所定量を作条に土壌表面へ処理した。
 対照剤は播種14日後の6月13日に所定量を全面処理した。
 調査：播種21日後に被害率を調査した。
 考察：無処理と比較して被害率が少なく高い防除効果が認められた。

カルホス微粒剤F	播種前土壌表面散布 土壌混和 6kg/10a	被害率 (対無処理比)	
		0	40
対照 A 剤	出芽時土壌表面散布 3kg/10a	3.9	32.2

⚠️ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- りんごのモモシクイガ(シクイムシ)に対する地表面散布では、次の注意を守ってください。
 - ・ 地表面散布は害虫の密度低下を目的とし、必ずシクイムシ防除剤による樹上散布を併用してください(効果)
 - ・ 地表面に均一に散布し、土壌混和はしないでください(効果)
 - ・ 発生予防に注意し、時期を誤らないようにしてください(効果)
 - ・ 散布適期は夏繭営繭時から成虫羽化初期(6月中旬~7月)ですが、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- キャベツ、だいずに使用する場合は、植溝又は播溝に幅広く散布し、土壌とよく混和してください。植穴又は播穴処理はさけてください(効果)
- たばこに使用する場合は、植付ける作条に幅広く散布し、土壌とよく混和してください。植穴処理はさけてください(効果)

- いちごに使用する場合は、仮植床全面に均一に散布し、表土とよく混和してください。
- つまみ菜・間引き菜には使用しないでください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ミツバチに対して影響があるので、ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に対しては、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、普及指導センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。

- 散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 火災時は、適切な保護具を着用し水・消火剤等で消火に努めてください。
- 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収してください。
- 移送取扱いはていねいに行ってください。

治療法：硫酸アトロピン製剤およびPAM製剤。

魚毒性：水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。散布器具及び容器の洗浄水は河川等に流さないこと。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。

保管：密封し、直射日光を避け、食品と区別して、冷涼・乾燥した所。カギをかける。盗難・紛失の際は、警察に届け出る。

⚠️ 安全使用上の注意

- 医薬用外劇物。取扱いは十分注意してください。誤って飲み込んだ場合は吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。使用中に異常を感じた時は直ちに医師の手当を受けてください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。
- 防除日誌を記載しましょう。

*本製品は農業用殺虫剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。

製造



保土谷UPL株式会社
 東京都港区東新橋一丁目9番2号
<http://www.hodogaya-upl.com>

取扱店